

川内北キャンパスプラザ(広場)が芝生に生まれ変わりました

「学生協だより」前号でお知らせしたように、川内北キャンパスの整備が進んでいます。昨年11月にはプラザの芝生化が完了し、開放的なキャンパスに生まれ変わりました。これに伴い、現在芝生が根付くように養生中です。養生終了後は歩行できますので、それまでは芝生内に立ち入らないようにお願いします。



プラザ内は、自転車やバイクで通行することはできません。

整備されたキャンパスプラザを周囲の迷惑を顧みず、平然と自転車やバイクで走行している学生の姿が見受けられます。キャンパス内はごく一部のものではなく、みんなが憩う場所でもあります。キャンパス内とはいえ、歩行者等と衝突や接触した場合、大事故につながりかねません。

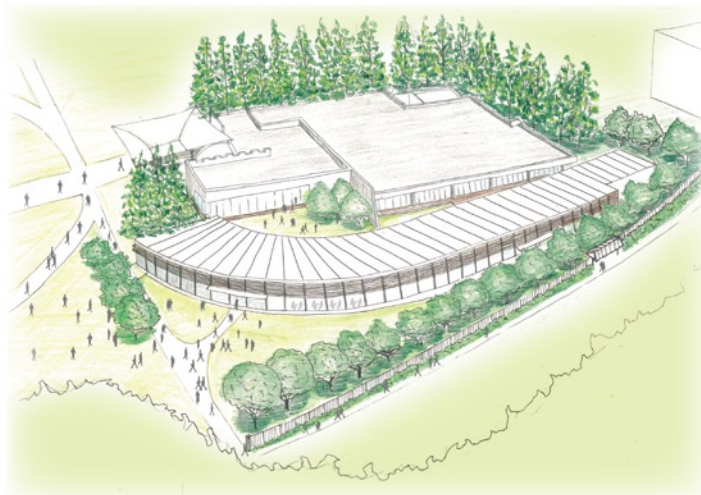
絶対に乗車しないで、押して歩いてください。



川内北キャンパス厚生会館・講義棟がリニューアルされます

プラザ整備に加え、今後キャンパスライフのさらなるアメニティ向上の一環として、厚生会館及び新食堂(第三食堂)の増改築工事が3月から行われます。厚生会館の工事終了後は、食堂の増築、座席増に伴い、昼食時における混雑解消や売店の充実・環境整備が一層図られます。

さらに7月からは、講義棟(A棟・B棟・C棟)の耐震改修工事が行われ、それに伴い、建物内もリニューアルされます。



【厚生会館・講義棟改修工事の概要・日程】

※工事の進捗状況により日程が変更になることがあります。

○平成21年1月～平成21年2月

トラベルコープの仮移転工事(談話室へ)
麺コーナーの営業終了

○平成21年3月～平成21年7月

厚生会館の一部解体工事
生協購買・書籍、トラベルコープ等の移転工事(麺コーナーへ)
眼鏡店、時計店、理髪店の移転工事

○平成21年7月～平成22年1月

新食堂(第三食堂)の建設工事

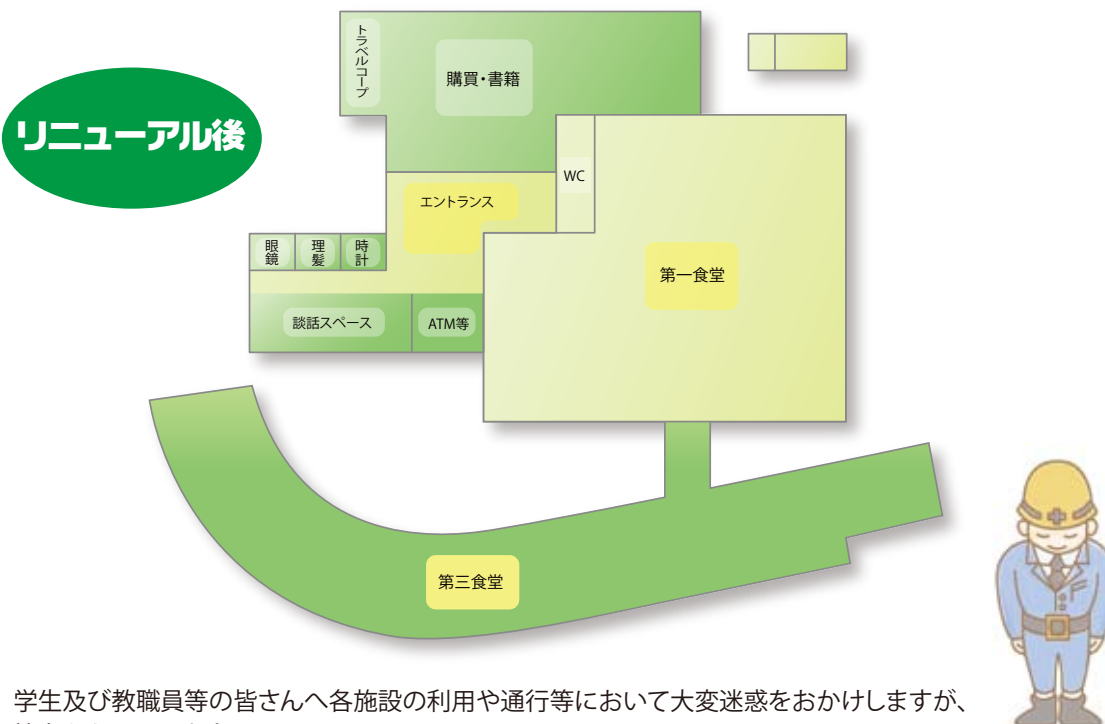
○平成21年7月下旬～平成21年10月

講義棟(A棟・B棟・C棟)の耐震改修工事
工事に伴い、平成21年度の全学教育科目は、土曜日も授業を実施し、
後期セメスターについては例年より1か月遅い11月から開始となります。

○平成22年1月～平成22年3月

新食堂(第三食堂)の完成後、厚生会館エントランスホール改修工事
既存食堂(第一食堂)の改修工事(営業中断)

工事期間中も生協(食堂、購買、書籍、トラベルコープ)、眼鏡店、時計店、理髪店及びATMは
営業を行っております。



学生及び教職員等の皆さんへ各施設の利用や通行等において大変迷惑をおかけしますが、
御協力をお願いします。

厚生会館及び講義棟周辺に残置されている各サークル等の立看板や物品等については、工事の
妨げになりますので、該当するサークル等は工事開始前までにあらかじめ撤去してください。

スピード出し過ぎや前方不注意による 交通事故が急増中です

本学は、キャンパスが市内各所に分散しており、学生の皆さんの多くは、通学やキャンパス間の移動手段として自転車、バイクやスクーターなどを利用しています。昨年来、各キャンパス周辺や通学路における学生のみなさんの交通事故が大学に多く報告されています。特に川内キャンパスと青葉山キャンパス周辺は、坂の多い地形となっていることから、下り坂や見通しの悪いカーブなどでの事故が多く発生しています。こうした事故の多くは、スピードの出し過ぎや前方不注意によるものが原因となって起こっています。日ごろの安全に対する意識が低いといわざるをえません。

また、川内北キャンパス周辺の近隣住民から「朝の通学時に学生の自転車が歩行者の間をすり抜ける際、衝突された」といった交通ルールを無視した運転に対する苦情が大学に寄せられています。

自転車やバイク等の交通用具利用者は、安全で快適な大学生活を送る上でも、交通ルールを守って歩行者や周囲にやさしい運転をしてください。

川内北キャンパス周辺における交通事故の主な発生状況について以下に示しますので、安全運転の参考にしてください。



No.	発生場所	事故の状況	原因	被害状況等
1	亀岡バス停付近	自転車と歩行者が衝突(本学生同士)	前方不注意	救急搬送(意識消失)
2	亀岡側出入口	バイクと自転車が衝突(本学生同士)	前方不注意	救急搬送(前歯欠損)
3	入試センター前	バイクと自転車が衝突(本学生と教職員)	スピード出し過ぎ	救急搬送(頭部ほか骨折)
4	国際文化研究科前	バイク運転の学生がタクシーに衝突	前方不注意	足部打撲
5	南門	自転車による転倒	前方不注意	救急搬送(鼻骨骨折)
6	南門前横断歩道	バイクと横断者が衝突(本学生同士)	前方不注意	腰部打撲

交通事故に遭ったなら

～いざという時のために～

事故当時は、身体等に異常がなかったため届け出を怠り、後日後遺症が出てから警察に届け出たものの、加害者の連絡先等を確認していなかったために泣き寝入りしたケースが報告されています。

もし、万一交通事故に遭ったり、起こした際は、必ず、最寄りの警察(110番)に通報するとともに、大学に届け出てください。

いざというとき、事故現場では次のように行動してください。

1 けが人を救助する。

2 自転車、バイク等を安全な場所に移動する。

3 警察(110番)に届け出る。

キャンパスやその周辺では大学の最寄りの窓口などに連絡し、立ち会ってもらおう。

4 事故状況を把握する。(目撃者の有無を確認する。)

※ 事故現場では、その場で示談や約束はしない

万一に備え、学生支援課(795-7818)や所属学部などの担当窓口の連絡先を手帳や携帯電話に控えておこう



仙台駅ー川内キャンパス間に

シャトルバス

が運行されます

4月以降、朝の通学時間帯に混雑解消の一環として、仙台駅と川内キャンパス間においてシャトルバスが運行されます。仙台駅から川内キャンパスまでの区間ノンストップで直行となります。この機会に、本だよりの前号でもお知らせした「学都仙台 市バス・地下鉄フリーパス」を利用してください。フリーパスは「市バス+地下鉄なら1か月1万円」、「市バスだけなら1か月5千円」です。

問い合わせ

学生支援課経済支援係
(川内北キャンパス教育・学生支援部管理棟1階)
各学部・研究科教務担当係等

